

# 令和元年度 岐阜県家庭教育支援推進事業（家庭教育支援員）の活動報告書

## ◆市町村名

関市

## ◆配属部署

協働推進部生涯学習課

## ◆家庭教育支援員の役割

現代社会は親子の育ちを支える人間関係の弱まりや、子どもの社会性や自立心などの育ちをめぐる課題など、家庭教育が困難になっている社会だと言える。関市においては様々な組織や団体が家庭教育支援を行っているとはいえ、家庭教育に困難を抱える家庭も少なくない。

そこで、関市では家庭教育支援チームを設立し、チームのメンバーが①親の育ちを応援する ②家庭のネットワークを広げる ③支援のネットワークを広げることを重点に活動し、地域の乳幼児や園、小中学校の家庭教育学級を通して家庭教育支援が実施されるように取り組む。

## ◆主な活動

### ■「家庭教育支援コーディネーター」養成講座

#### 第1次（前年度からのつづき）

- |       |      |                  |                 |       |
|-------|------|------------------|-----------------|-------|
| ・第6回  | 5/25 | 家庭支援の理論と実践       | 岐阜大学助教          | 板倉憲政氏 |
| ・第7回  | 6/15 | 家庭での子育ての父親の役割・役目 | 「文間分」主催         | 高田浩史氏 |
| ・第8回  | 7/13 | 今どきの子どもとのかかわり方   | スクールカウンセラー      | 川原 聡氏 |
| ・第9回  | 8/31 | 親の学びを支える支援の在り方   | 岐阜聖徳学園大学        | 井上志朗氏 |
| ・第10回 | 9/21 | 構成的グループエンカウンター入門 | 岐阜県教育カウンセラー協会代表 | 中谷圭子氏 |

#### 第2次

- |       |       |                              |                          |       |
|-------|-------|------------------------------|--------------------------|-------|
| ・第1回  | 10/19 | 構成的グループエンカウンター実践講座Ⅰ          | 岐阜県教育カウンセラー協会代表          | 中谷圭子氏 |
| ・臨時講座 | 11/8  | ひきこもり・不登校講演会                 | NPOスチューデント・サポート・フェイス代表理事 | 谷口仁史氏 |
| ・第2回  | 11/16 | 構成的グループエンカウンター実践講座Ⅱ          | 岐阜県教育カウンセラー協会代表          | 中谷圭子氏 |
| ・第3回  | 12/21 | 子どもと家族～子どもを育む家族関係～           | 愛知教育大学助教                 | 森川夏乃氏 |
| ・第4回  | 1/25  | 子どもの可能性を引き続ける魔法のコミュニケーション    | ヒューマンハート代表               | 百武大介氏 |
| ・第5回  | 2/22  | 家庭教育支援チームに期待すること             | 岐阜県環境生活政策課               | 山森邦久氏 |
| ・臨時講座 | 3/7   | 関市の家庭教育学級の具体的な内容について         | 関市生涯学習課家庭教育専門員           | 熊崎康文氏 |
| ・特別講座 | 3/21  | 家庭教育と援助を必要とするすべての子どもへの援助について | 東京成徳大学大学院・心理教育相談センター長 教授 | 田村節子氏 |

### ■関市内の園・小中学校家庭教育学級参観研修

- ・10月～12月に実施された、市内4園・7小学校・1中学校の家庭教育学級に家庭教育支援チーム支援員延27名参加。
- ・参観を通して園・学校の家庭教育学級に対し、支援チームとして支援できる内容についてのコメント（抜粋）

- ・親の子育ての悩みをグループで話し合うことができるように支援していきたい。
- ・より広い会場で多くの親さんに聞いていただけるよう呼びかける。
- ・父母参観にするために託児を受け持つ。
- ・その場になかった学年向けにニュースレターを書く。

### ■乳幼児期家庭教育学級及び第2次コーディネーター養成講座の運営支援

- ・関地域乳幼児家庭教育学級の運営に養成講座修了者5名が支援。  
家庭教育学級のスムーズな運営を担うとともに、参加者の話を聞いたり、声をかけたりして、学級への参加を支援した。学級修了時には参加者から感謝の言葉があった。
- ・第2次養成講座の第2回～第5回の運営を支援。  
園・学校の家庭教育学級を想定し、会場準備や受付、講座の進行を支援した。合わせて、園・学校の家庭教育学級の具体的なイメージを説明する機会を設けた。

## ◆成果

- 養成講座には延182名（R1.12月時点）が受講した。家庭教育支援に関する学びを広めるとともに、養成講座内でのワークショップに積極的な姿勢で取り組み、学びを深めた。12月までの養成講座修了者のうち、24名が支援チームに登録した。第1次修了時に受講生からアンケートをとった。それぞれの立場や状況に応じて、支援の方向性もち、取り組む意欲を伺うことができた。
- 園・小中学校の家庭教育学級の参観では、市内から20km以上離れた学校にも行き、実際の現場の雰囲気や様子を実感するとともに、運営の視点で見ることができた。
- 乳幼児期家庭教育学級では、参加者総勢130名、延30回の各回にほぼ毎回出席、様々な内容の学級に対し、企画、準備、運営にあたった。学級生の終了後のアンケートでは、また、参加したいと答えた参加者は8割を超えた。  
養成講座の支援では、複数回の支援を望む支援者が多数あるほど意欲的だった。必要数により1回のみでの支援に止めたが、どの回でも積極的な姿勢で臨んでいた。

## ◆問い合わせ先

関市協働推進部生涯学習課	0575-23-7776
--------------	--------------